

プラスチック製品の消費削減への取り組み

からくさホテルでは、衛生面への配慮と国内外のさまざまなホテルニーズに対応しながら、使い捨てプラスチック製品の適切な使用に努めてまいりました。アメニティにおきましては、設置方法の変更をいたしました。今後も有料化や素材自体の見直しを継続して検討してまいります。

安全に、そして安心してお泊りいただけるホテルであり続けると同時に、プラスチック製品の過剰な使用を抑制し、その他の資源にも配慮しながら運営してまいります。

◆削減目標

政府によるプラスチック資源循環戦略（2019年5月31日策定）のマイルストーンに基づき、プラスチック資源循環法で定められている特定プラスチック使用製品を対象に、2030年までにお客様1名あたりの使い捨てプラスチック消費重量を25%削減。

◆取り組み（2022年）

・アメニティバーの導入

アメニティの部屋置きを最小限とし、必要なアメニティを必要な分だけお客様にお選びいただくことで、プラスチック製品の消費の抑制に努めました。（からくさホテルプレミア東京銀座、京都Iは対象外）

・繰り返し使用が可能なアイテムについて

お客様には、ご滞在中は可能な限り同じものをご使用いただくことで、過剰な消費の抑制にご協力いただきました。

◆集計結果報告（2022年）

2022年は**1名あたりの消費重量が77.37g**、2021年（82.75g）と比較し**6.5%の削減**となりました。

集計対象ホテル

：からくさホテル札幌・からくさホテルプレミア東京銀座・

からくさホテル TOKYO STATION・

からくさホテルグランデ新大阪タワー・からくさホテル大阪なんば

GOALS & RESULTS



| | |
|------|----------------------------|
| 比較期間 | : 2021年1月～12月・2022年1月～12月 |
| 比較対象 | : お客様1名あたりの消費重量 |
| 対象品目 | : 歯ブラシ・かみそり・ヘアブラシ・シャワーキャップ |

◆今後の取り組み

宿泊業におけるプラスチック製品の使用方法や使用箇所などの適正化を検討し、削減対象品目の見直しや材質の変更などを継続して取り組んでまいります。